

堺市とUR都市機構の連携によるリノベーション住戸が完成！ ～泉北ニュータウンの団地で#Japandiに暮らす～

独立行政法人都市再生機構（UR都市機構）と堺市は、泉北ニュータウンを将来にわたって多様な世代が快適に住み続けることができるまちにすることを目指して、若年層を誘引する目的の「泉北ニュータウン住戸リノベーション促進事業」にて連携しています。

当連携において、若者世代が居住したいと魅力を感じる団地リノベーションをUR都市機構泉北桃山台一丁目団地で実施しており、堺市も業務の構築支援、広報連携、リノベーション工事費等の一部補助等を実施しています。

今般、UR都市機構泉北桃山台一丁目団地で、家族や友人と家でゆったりと過ごす北欧の価値観と団地が本来持っている和の空間の融合「#Japandi」をテーマとした若年層向けリノベーション住戸の入居者の募集を令和3年1月23日（土）から行いますので、お知らせします。



Forest タイプ

募集团地：UR都市機構 泉北桃山台一丁目団地（堺市南区桃山台一丁3番）

募集戸数：3戸（Forest タイプ1戸、Cloud タイプ2戸のカラーバリエーション展開）

モデルルーム公開：令和3年1月16日（土）～1月31日（日）

申込受付：

令和3年1月23日（土）～2月22日（月）（泉北ニュータウン外に在住の若年層の方限定※）
令和3年2月23日（火）以降（すべての世帯の方）

※モデルルームにご来場の際は、マスク着用にご協力をお願いします。また、発熱症状のある方や体調不良の方はご来場をご遠慮ください

※プランの詳細及び募集概要については、別紙をご参照ください。

【お問い合わせ先】

UR都市機構 西日本支社 大阪エリア経営部 企画課 石田（電話）06-6346-3405
総務部 総務課（広報担当）歌川（電話）06-6969-9008

堺市 建設局 ニュータウン地域再生室 矢田、三木 （電話）072-228-7530

堺市・UR連携 『#Japandi』 リノベーション住戸の概要

◆プランの特徴

・テーマ

北欧の精神的豊かさを象徴するような暮らしと、団地が本来もつ和室の温かみのある空間を融合させた「#Japandi」です。自然豊かな泉北ニュータウンを、北欧のイメージと重ね合わせ、温かみのある「和室」を生かした2つのカラーバリエーションで展開いたします。

・素材

リビング・ダイニングの床材には白樺のフローリングを使用し、建具などを木目調に仕上げ、温かな木のぬくもりを感じられるように設えました。

・間取り

和室をあえて残すことで、小さなお子様が遊んだり、大人がゆったりしたり、家族でくつろげる温かみのある空間に仕上げています。洋室はウォークインクローゼットとして利用できるほか、机を置いて書斎やリモートワーク部屋などにも活用いただけます。



《参考》UR賃貸住宅「泉北桃山台一丁団地」

所在地：堺市南区桃山台一丁3番

総戸数：800戸

管理開始：昭和48年2月～7月

交通：泉北高速鉄道「拇・美木多」駅から
徒歩7～9分



以上

団地で見つけた
和×北欧のあたらしい暮らし方

Japan x Scandinavia

団地で#Japandiに暮らす

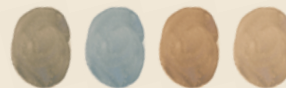
家族や友人と家でゆっくりと過ごす北欧の価値観と
団地が本来持っている和の空間の融合が泉北ニュータウンで実現。
お好みに合わせて、2種類のお部屋をご用意しました。

2 COLOR PATTERN

Forest 日本や北欧の
深い森を感じさせる、しっとり
落ち着いた大人な色合い。



ふんわりと雲に
包まれたような気持ちになる、
そんなやさしくて柔らかな色合い。 **Cloud**



1

2

1. Living Dining

白樺を中心とした北欧らしいナチュラルな素材を使用し、
温かみのある空間に。キッチンにはお掃除もラクラクな
パネルを使用しています。

3. Flexible Room

ウォークインクローゼットや書斎、リモートワークスペース
など多目的に使えるお部屋。お住まいの方のアレンジで
使い方は無限に広がります。



3

4

2. Japanese Room

日本らしい暮らしを感じられる量で、小さなお子様も安心
してつろぐことができます。古き良き日本の伝統と、
北欧スタイルを融合させ、リラックス空間を演出します。

4. Shoes Box

収納棚を可変式にすることで、さまざまなモノを収納で
きるようなデザインに。ベビーカーなどもラクラク収納で
きます。

